

九重山

火山活動度レベル

火山活動度レベルは、1 (静穏な火山活動) でした。

概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 400m(1 月 : 500m) で、特に異常は認められませんでした(図 1、図 2)。

地震・微動活動の状況

地震の月回数は 32 回(1 月 : 15 回) でした(図 1、図 2)。このうち、17 個の地震の震源が求まりましたが、これらの震源は、主に久住山の北西 5 ~ 8 km(図 3) で、火山活動には直接関係ないものと思われます。

なお、火山性微動は発生しませんでした。

地殻変動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、坊ガツル - 牧ノ戸峠の各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図 4)。

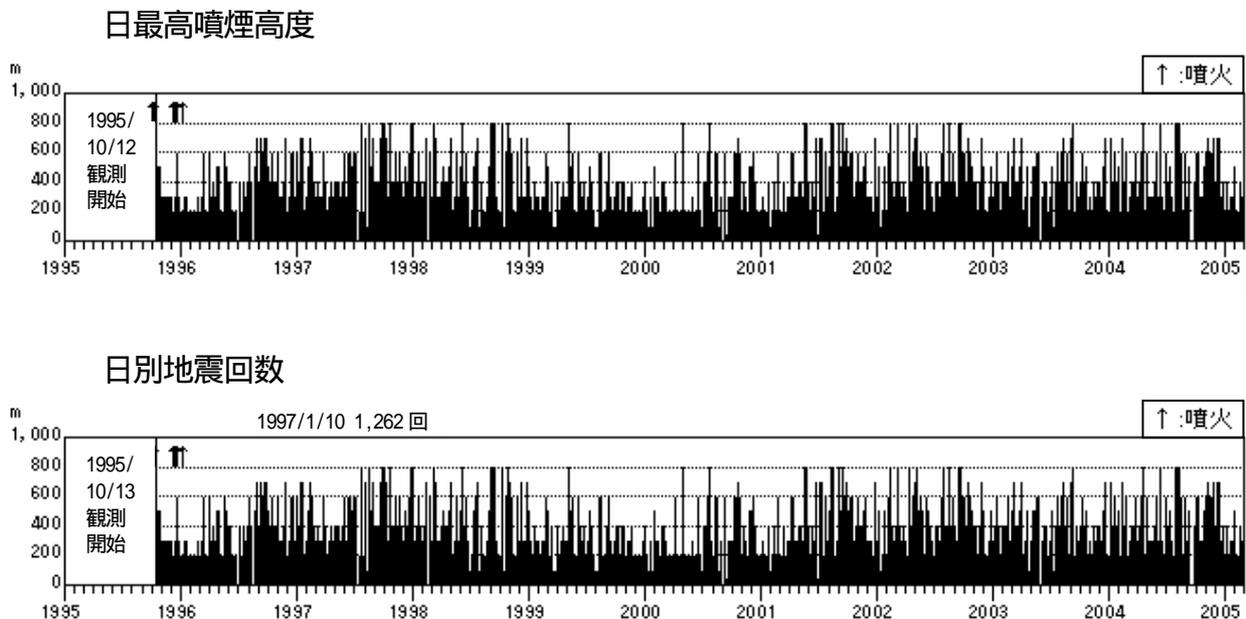


図 1 火山活動経過図(1995 年 10 月 12 日 ~ 2005 年 2 月 28 日)

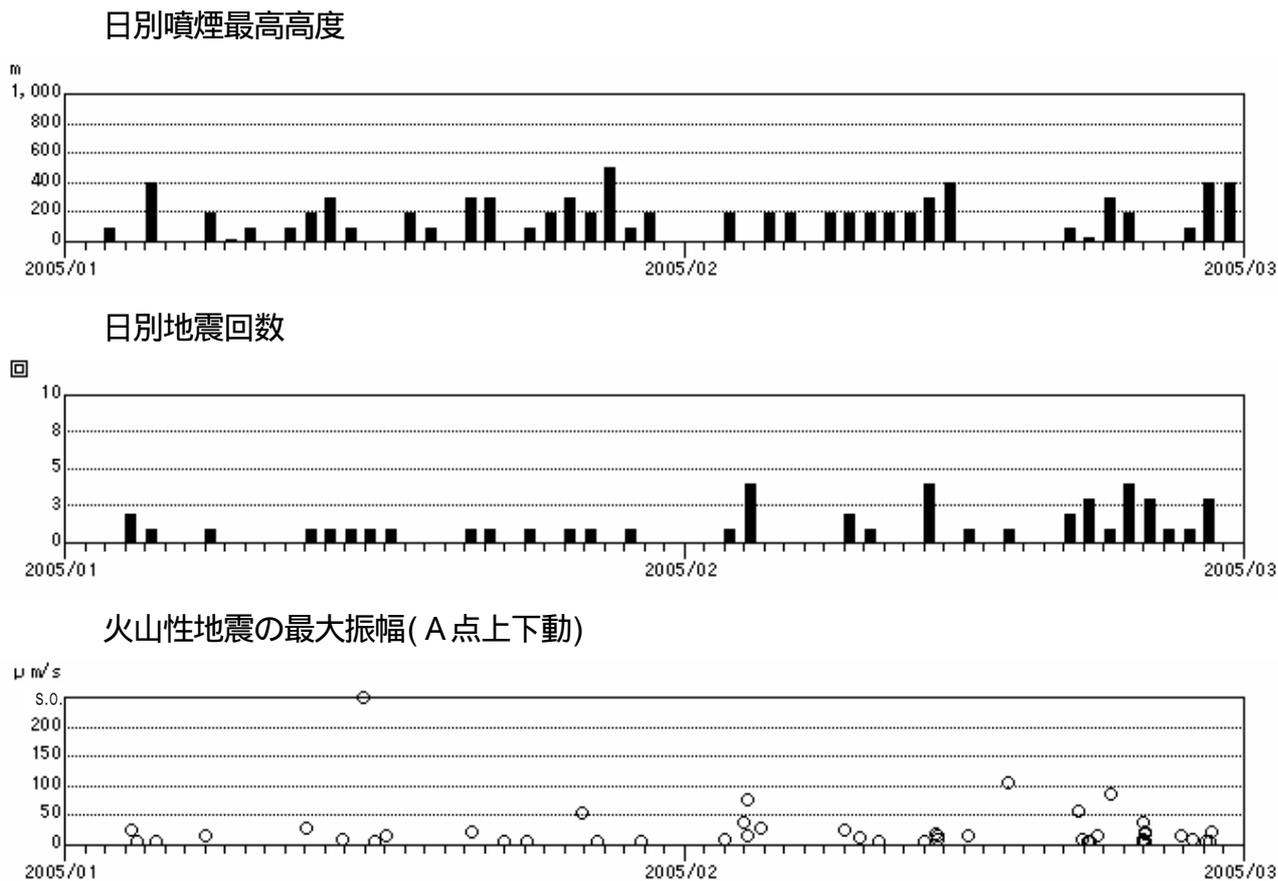


図 2 火山活動経過図(2005 年 1 月 1 日 ~ 2 月 28 日)

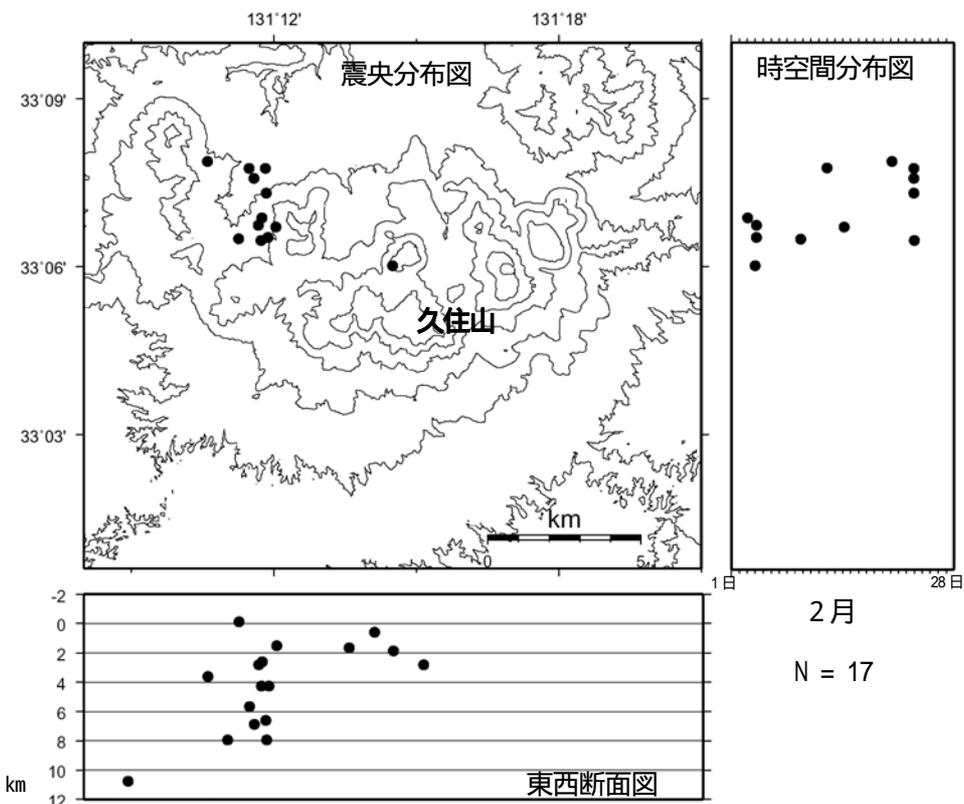


図 3 火山性地震の震源分布図(2005 年 2 月 1 ~ 28 日)

本資料は、防災科学技術研究所、気象庁のデータを用いて作成している。

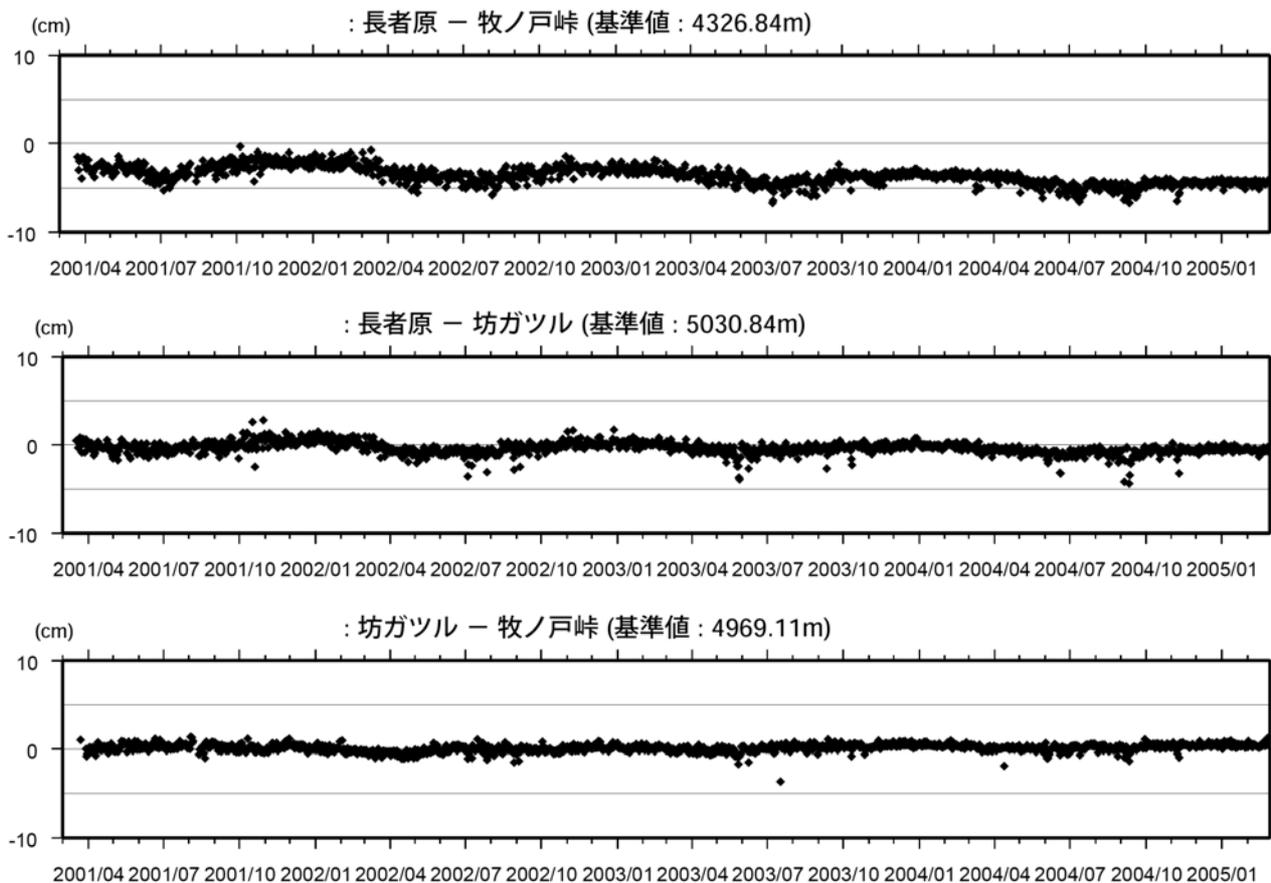


図4 GPSによる基線長変化図(2001年3月1日~2005年2月28日)

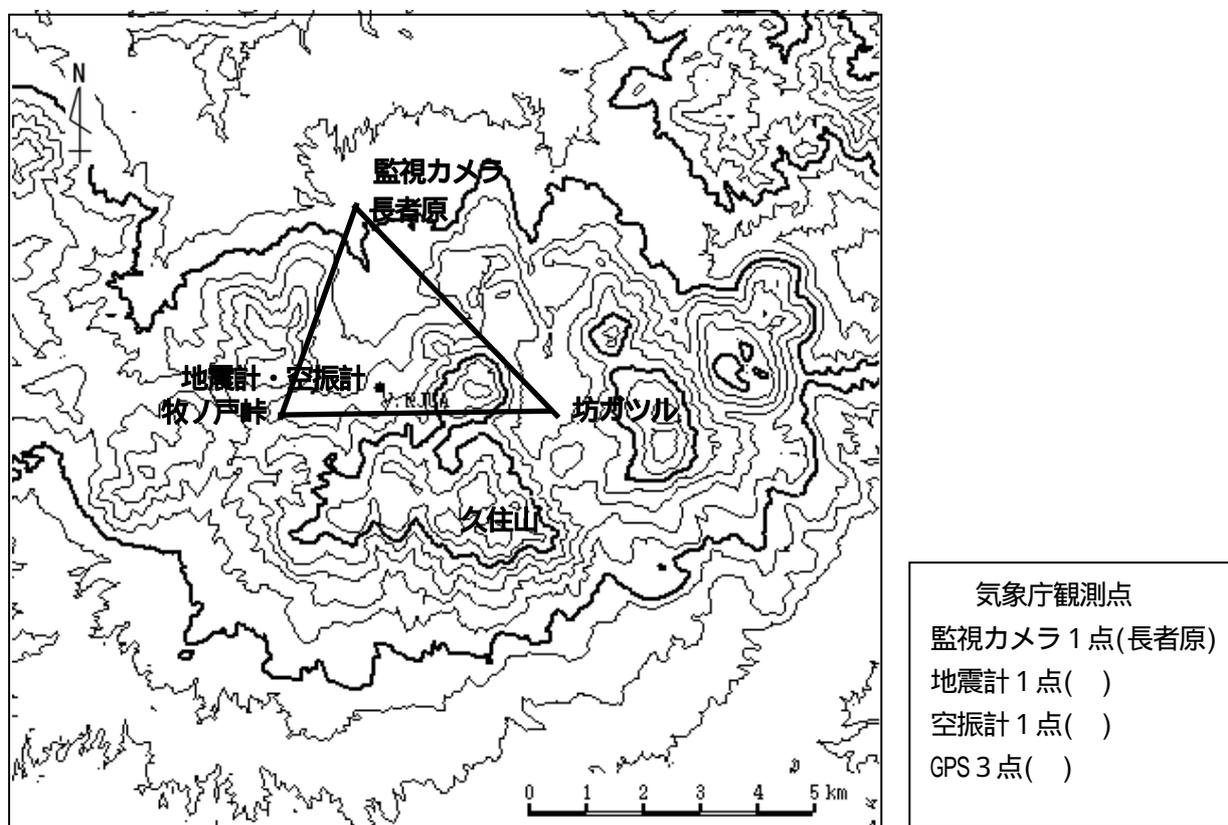


図5 観測点配置図